

## トピックス

### ・「研究大学強化促進事業」支援対象機関に選定

文部科学省の「研究大学強化促進事業」の支援対象機関に8月6日、本学が選定されました。同事業は、大学等における研究力強化を促進し、世界水準の優れた研究活動の支援を目的に、今年度から始まる事業で、本学を含め22の大学、大学共同利用機関法人が選定されました。

本学は、「リサーチ・ユニバーシティ(研究大学):岡山大学」の実現を目指し、リサーチ・アドミニストレーター(URA)の配置や国内外の研究市場分析、本学の研究力分析、重点研究コアの選定などを精力的に進めています。本決定を受け、トップ研究者の戦略的支援、重点研究コアの更なる充実など、革新的な研究改革を押し進め、世界で戦える研究大学としての地位を確立していきます。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2681.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2681.html)



### ・オープンキャンパス開催 高校生らが岡大体験

本学津島地区と鹿田地区で8月9日～10日、「オープンキャンパス2013」が開催され、全11学部1コースで模擬授業や個別相談、実習体験、研究室見学といった多彩なイベントが行われました。

岡山県内外から高校生や保護者ら延べ約2万人が参加。各学部の説明会をはじめ、女子学生と女子高校生の交流パーティや大学の教科書を試し読みできるコーナー、本学学生が制作したゲームやアプリを体験できるコーナーもあり、高校生らは興味を持った学部を足運び、在学生と交流するなど、岡山大学の雰囲気を満喫していました。また、全体説明会では、森田潔学長が本学の魅力をアピール。本学学生が受験勉強のやり方や学部選択について自分の体験を話し、高校生らは真剣な表情で聞いていました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2685.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2685.html)



## 最近の大学の取組

### ・「学長と学生との対談」を開催

本学は、地域・社会から必要とされる大学に発展していくため、学生や若手教職員の意見を大学運営に反映する「学長と学生・若手教職員との対談」を企画し、8月5日、第1回目として森田潔学長と学部生が教育・研究の現状と課題について対談する「学長と学生との対談」を本部棟で開催しました。

全11学部1コースから13人が出席。許南浩企画・総務担当理事をファシリテーターに、学生らが日ごろ考えていることや自身の学部・コースの紹介、本学の良い点、本学への要望など活発に意見を述べました。図書館の開館時間延長や取得可能単位の上限緩和、学部間の交流強化、留学手続きの統一といった要望に、森田学長と許理事が丁寧に回答し、今後の検討事項や課題も明らかになりました。

本学は今後、「学長と学生・若手教職員との対談」を定期的で開催することとしており、次回は「学長と若手教員との対談」を10月29日に、本部棟で開催する予定です。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2679.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2679.html)

## 最近注目の研究

### ・植物特有のミトコンドリア遺伝子調節機構を解明

資源植物科学研究所の平山隆志教授らの研究グループは、植物特有のミトコンドリア遺伝子発現調節機構を世界で初めて解明しました。本研究成果は2013年8月5日に『Nature Communications』に発表されました。

呼吸の場として知られる細胞内小器官のミトコンドリアは、最近の研究からストレス応答、老化、エネルギー調節、細胞分裂など、細胞の主要な機能に密接に関わっていることが明らかとなっています。このミトコンドリアは、数十の遺伝子をコードする独自のゲノムを持っていますが、その発現調節機構は多くの生物で不明です。今回、植物においてその遺伝子発現調節機構のひとつを明らかにしました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id86.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id86.html)

### ・心筋梗塞抑制の新技术を発見

大学院医歯薬学総合研究科の高橋賢助教と成瀬恵治教授らの研究グループは、これまでの心筋梗塞の治療薬は、心臓の細胞のミトコンドリアにある KATP イオンチャネル（アデノシン 3 リン酸感受性カリウムチャネル）と呼ばれるタンパク質を活性化させるものが主流の中、心臓細胞の別のイオンチャネル TRPM4（一過性受容器電位チャネルサブタイプ M4）を阻害薬で不活性化させると、心筋梗塞の進行を抑えられることを、ラットを使った実験によって明らかにしました。また、この心筋梗塞の抑制効果は、KATP イオンチャネルを不活性化しておいても認められました。本研究成果は2013年7月25日、米科学誌『PLoS One』に掲載されました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id84.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id84.html)

## 学生の活躍

### ・「第8回高校生・大学院生による研究紹介と交流の会」を開催

大学院自然科学研究科は、高校生と大学院生が研究内容を紹介し、双方の交流を深める「第8回高校生・大学院生による研究紹介と交流の会」を7月31日、創立五十周年記念館で開催しました。

岡山県内外の高校17校から84グループと本学大学院自然科学研究科の大学院生31人が参加。ステージ発表では、高校生らが木星の衛星観測や水の流体抵抗の測定などについて、図やグラフを用いて約400人を前に説明。

ポスター発表では、昆虫の行動様式や植物の分布範囲などの研究成果をまとめた高校生の発表や、食中毒の治療・予防を目的に原因毒を人工的に作成する基礎研究を行う大学院生の発表などがあり、世界的な視点で世の中に必要とされる技術開発や研究内容に、参加者が熱心に見入っていました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2666.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2666.html)



## 行事予定

- ・岡山大学 Alumni (全学同窓会) 設立総会 10月19日(土) 10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館
- ・岡山大学ホームカミングデイ 2013 10月19日(土) 10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter [https://twitter.com/okayama\\_uni](https://twitter.com/okayama_uni)

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : [www-adm@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:www-adm@adm.okayama-u.ac.jp)